

上昇気流



令和3年

12月 3日(金)

【No. 23】

『三者面談、始まる…』

12月に入り、今年も残すところあと1か月となりました。2学期の学校生活も、あとちょうど3週間です。現在、みなさんは、冬休みに向けて今学期のまとめや、1年間を振り返っての反省を行っているところですね。来年に良い形でつなげられるように、一つ一つのことをていねいに取り組んでいきましょう。それから、今学期の授業もあとわずかとなりました。最後まで気を抜かずに、しっかりと全力投球で臨んでいきましょう。



ところで話は変わりますが、3年生はみなさんたちよりも、もっともっと大切な時期を迎えています。そうです、“進路決定”に向けてです。一つ上に兄姉がいる人は、少し前から感じていたことと思いますが、いない人でも最近の学校生活の中で3年生の様子の変化に気づいている人も多いでしょう。あれが、来年のみなさんたちの姿なのです…。

3年生の12月の時期は、具体的な希望進路先をしぼっていく“最終決断”のときです。どの学校を第一志望とするのか、何科を希望するのか、第二志望の学校を受験するのか、第一志望の学校に合格できなかった場合はどうするのか、推薦入試を受験するのか、一般入試を受験するのか…などなど、細かいところまで考えて結論を出します。早い人では、年明けに「出願」（受験する学校に願書を提出して受験資格を得ること）を行う人もいますし、1月末には入試を迎える人もいます。ですから、今日からの三者面談が最終決断のとき、という意味がわかると思います。

みなさんの中には、“受験なんてまだ1年以上も先だ”と思っている人もいるかもしれませんが、それは思い違いです。確かに試験を受けるのは1年ちょっと先ですし、中学校を卒業するまでには1年と3か月以上あります。しかし、自分の進路についてどう考えるのか、そして具体的な希望進路先を選んでいくのは、1年先ではないのです。“進路のことなんてまだまだ…”なんて思っていると、あとで慌ててしまうことにもなりかねません。

2年生でも、1学期から各クラスで「進路学習」に取り組んできました。最初の頃に学んだと思いますが、広い意味で“進路”とは、「自分が将来どのような方向に進んでいくのか」「自分は何を大切に考え、どんな生き方をしていくのか」ということでしたね。みなさんの最終ゴールは、決して上級学校進学ではないはずです。高校へ進んだのなら、そこで何を学ぶのか、さらにその先どんな道を目指すのかが大切になってくるのです。そういう意味で、1、2年生のうちから“進路”というものについて、真剣にそして広い視野で考えていく必要があるのです。

2年生は、本来であれば「職場体験」という行事があって、実際に現場に赴いて働くことを体験できるはずでした。しかし、新型コロナウイルスの関係で、残念ながらこの行事は中止せざるを得ない状況です。今後、年が明けて3学期になると、みなさんはいよいよ中学校卒業後の進路に目を向けて、上級学校について詳しく学んでいくことになります。学校での取り組みだけに頼るのではなく、自分でもいろいろと興味を持って独自に調べてみるといいですね。



ところで、みなさんは今までの14年間の人生で、周りの様々な人のお世話になったり助けられたりして生活してきたことだと思います。中学校卒業までは、日本という国と保護者の方々が、みなさんが「学校に通って勉強できる」という権利を保障してくれています。しかし、中学校卒業後の進路はレールが敷かれてはいないのです。ここから先は、自分で目的地を選びその進み方を考え、自分の力で進んでいくことになります。お家の人や先生たちは、協力や応援することはできても、あなたの進路を選んだり道を切り拓いたりできないのです。だって、それはあなたの人生なのですから…。

今、3年生の先輩たちは、自分の進む道を自分の力で切り拓こうとしています。たいへん、頼もしいことですね。さあ、来年はいよいよあなたたちの番です。来るべき日に備えて、2年生のうちから様々な準備をしっかりと進めていきましょう！

『成功させよう、都内めぐり！！』

3学期の大きな学年行事、「都内めぐり」に向けての準備が進んでいます。今週は、班編成が行われ、第1回の係集会も開かれました。どの係も、実行委員が中心となって、ほとんど先生たちの手を借りることなく、“自分たちの力”で進めることができていました。さすがは2年生！これこそが、みなさんの目指してきた姿ですね。このあとの取り組みも本当に楽しみです。



そして、今日からいよいよ班ごとに、当日の「行動計画」を立て始めます。事前学習で一人一人が調べた都内の様々な施設を参考に、班員と話し合っってコース案を立てていきます。今回のような「班行動」は、当日の行動中の協力する姿勢が重要なのは言うまでもありませんが、事前計画の立案をはじめとする班会議の取り組み方がとても大切なのです。ここで、しっかりとした話し合いができ、お互いに良い関係を築いていくことができれば、当日の大成功は間違いナシ！と言えるでしょう。

この「班行動」は、決して簡単な内容ではありません。事前の準備が本当に重要な意味をもっています。今行っている班会議こそが、この行事の一番重要な取り組みなのです。班員みんなで力を合わせて、中身の濃い「行動計画」を立てていきましょう！

【保護者の皆様へ】

以前にご案内したとおり、本日より三者面談を実施いたします。限られた時間ではございますが、子供たちの頑張りや今後の課題について、情報交換をさせていただければ幸いです。なお、面談中にお話しいただいたご意見やご質問につきましては、学年の会議で報告し合い、今後に生かしていきたいと思っております。よろしくお願い致します。